

学年	2	週単位時間数	1	年間単位時数	35	授業集団	6名	使用教室	窯業科教室
資質・能力	(情)情報を収集する力 (コ)コミュニケーション力 (他)他の人を理解する力 (自)自己を理解する力 (協)協働する力 (地)地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 数量などについての基礎的・基本的な知識を身につけ、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。									
② 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり、目的に応じて柔軟に表したりする。									
③ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学を生活や学習に活用しようとする。									

学習計画		学習内容(何を学ぶか) 関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
4月	5月	「お金と計算」 (情)(自)(地) ★国語、職業、社会	・お金の種類を理解し、提示された金額を支払うことができる。 ・電卓を使用して、金額を割り出し、正しい金額を支払うことができる。	○ICT機器等の活用 ・タブレット上の電卓機能を活用し、正しい使い方や、使う場面などを具体的にイメージできるようにする。スマホでも同様の機能があることを伝えながら、日常や将来の生活にも結びつけていく。 ○練習問題 ・実態に応じて、数量や文章などの内容を変え、それぞれの習熟度に合った教材を活用しながら、学力の定着を図る。 ○将来との結びつきを考えた内容の選択 ・確かな学力を身につけるため、将来につながる内容に繰り返し取り組み、定着を図る。
6月	7月	「数と計算」 (情)(自)(地) ★国語、保健体育、職業、社会、家庭	・四則計算の基本的な計算方法と、筆算・文章問題の読み解き方を知り、簡単な問題に答えることができる。	
10月	11月	「お金と計算」(情)(自)(地) 「時間と時刻」(情)(自)(地) ★国語、職業、社会	・お金の種類を理解し、提示された金額を支払うことができる。 ・電卓を使用して、金額を割り出し、正しい金額を支払うことができる。	
12月	1月	「時間と時刻」(情)(自)(地) ★国語、保健体育、職業、社会	・アナログやデジタルの時計を正しく読むことができる。 ・時間に関する簡単な問題を解くことができる。	
2月	3月	「数と計算」(情)(自)(地) ★国語、保健体育、職業、社会、家庭	・四則計算の基本的な計算方法と、筆算・文章問題の読み解き方を知り、簡単な問題に正しく答えることができる。	
3月		「まとめ」	・1年間学んだことを活かして、正しい答えを導き出すことができる。	

評価の観点	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等
① 数量などについての基礎的・基本的な知識を身につけ、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けようとしているか。 ② 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりしようとしているか。 ③ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学を生活や学習に活用しようとしているか。	